貸 借 対 照 表

2021年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金 額	科目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	18, 458, 967	流 動 負 債	6, 673, 932
現金及び預金	4, 689, 847	1年内に返済する長期借入金	852,000
未収金	3, 337, 379	1年内に返済する長期預り敷金・保証金	348, 522
未収還付法人税等	462, 745	未 払 金	4, 565, 399
未収消費税等	93, 807	未 払 費 用	29, 562
商品及び製品	10, 394	未 払 法 人 税 等	1,900
前 払 費 用	34, 406	未 払 事 業 所 税	17, 046
短 期 貸 付 金	9, 804, 828	前 受 金	172, 039
そ の 他	28, 130	預 り 金	11,661
貸 倒 引 当 金	$\triangle 2,572$	ポイントカード引当金	575, 171
		賞 与 引 当 金	67, 945
		そ の 他	32, 685
固 定 資 産	22, 291, 662		
有 形 固 定 資 産	20, 555, 667	固 定 負 債	9, 724, 810
建物	19, 695, 327	長 期 借 入 金	106, 000
構築物	162, 405	長期預り敷金・保証金	9, 302, 583
機 械 及 び 装 置	99, 117	退職給付引当金	291, 475
工具、器具及び備品	595, 167	役員退職慰労引当金	24, 752
建 設 仮 勘 定	3, 650		
		負 債 合 計	16, 398, 743
無 形 固 定 資 産	1, 103, 845		
施 設 利 用 権	770, 273	(純資産の部)	
商標權	156	株 主 資 本	24, 351, 887
電 話 加 入 権	2, 803	資 本 金	8,000,000
ソフトウェア	325, 811	資 本 剰 余 金	524, 093
ソフトウエア仮勘定	4, 800	その他資本剰余金	524, 093
		利 益 剰 余 金	15, 827, 794
投資その他の資産	632, 149	利 益 準 備 金	1, 335, 865
投 資 有 価 証 券	8, 300	その他利益剰余金	14, 491, 929
長 期 前 払 費 用	33, 094	固定資産圧縮積立金	119, 438
繰 延 税 金 資 産	571, 104	別途積立金	160, 020
その他	37, 651	繰 越 利 益 剰 余 金	14, 212, 470
貸 倒 引 当 金	△17, 999	純 資 産 合 計	24, 351, 887
資 産 合 計	40, 750, 630	負 債 純 資 産 合 計	40, 750, 630

損 益 計 算 書

2020年4月 1日から 2021年3月31日まで

(単位:千円)

			(単位:千円)
科 	目	金	額
- 売 上	高(営業収益)	16, 299, 399
売 上 原	価		15, 171, 756
売 上	総 利 益		1, 127, 642
販売費及び一船	党管理費		1, 236, 394
営	人 人		108, 751
営業外	収 益		
受 取 利 受 取 そ	息及び配当金 保 険 金 の 他	8, 154 7, 876 14, 322	30, 353
営 業 外	費用		
支 ź そ	ム 利 息 の 他	18, 189 1, 626	19, 816
経	常 損 失		98, 213
特別利	益		
受 取 ž 受 取 早 期 ì	慢 害 賠 償 金 和 解 金 退 店 違 約 金	27, 671 22, 533 21, 321	71, 527
特 別 損	失		
固定資	医除却工事費等	139, 448	139, 448
税 引 前	当 期 純 損 失		166, 134
法人税、	住民税及び事業税	3, 800	
法人和	总 等 調 整 額	△ 42,641	△ 38, 841
当期	純 損 失		127, 293

個 別 注 記 表

2020年4月 1日から 2021年3月31日まで

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1 資産の評価基準及び評価方法
 - (1)有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの……移動平均法による原価法を採用しております。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産……定額法を採用しております。

主要な科目の耐用年数は次のとおりであります。

建物5年~39年構築10年~20年機械及び装置10年~17年工具、器具及び備品2年~20年

なお、取得金額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用して おります。

(2)無形固定資産……定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウエアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

- 3 引当金の計上基準
 - (1)貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、賞与支給見込額の当期負担額を計上しております。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、期末において発生していると認められる額を計上しております。

(4)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく当期末要支給額を計上しております。

(5) ポイントカード引当金

クレジットカード等に付与されたポイント交換の支払に備えるため、ポイント交換実績率により交換見 込額を計上しております。

4 その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

Ⅱ 貸借対照表に関する注記

- 1 担保に供している資産及び担保に係る債務
 - (1)担保に供している資産

建			物	9,987,034千円
構	多		物	66,972千円
定	期	預	金	8,000千円

(2)担保に係る債務

長期借入金958,000千円未払金1,456千円

2 有形固定資産の減価償却累計額

50,534,826千円

3 取得価額から直接減額している圧縮記帳額

講 築 物

19,088千円

4 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権

69,715千円

短 期 金 銭 債 務

12,910千円

Ⅲ 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、減価償却超過額、ポイントカード引当金及び退職給付引当金等であり、繰延税金負債の発生の原因は、固定資産圧縮積立金であります。

IV 関連当事者との取引に関する注記

1 親会社及び法人主要株主等

(単位:千円)

				議決権等の	関連当事者				
属		性	会社等の名称	所有(被所有)		取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
				割 合	との関係				
親	会	社	北海道旅客鉄道株	被所有	土地の賃借	用地使用料及び	3, 714, 502	-	-
			式会社	直接57.44%	役員の兼任	構内営業料の支払			
				間接 9.26%	債務被保証	債務被保証	634, 000	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 価格その他の取引条件については、一般財団法人日本不動産研究所の鑑定に基づき、北海道旅客鉄道株式会社との価格交渉の上で決定しております。
 - 2.銀行借入の一部に対して北海道旅客鉄道株式会社より債務保証を受けております。なお、保証料の支払いは行っておりません。
 - 3. 取引金額には消費税等を含めておりません。
- 2 兄弟会社等

(単位:千円)

			議決権等の	関連当事者				
属	性	会社等の名称	所有(被所有)		取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
			割 合	との関係				
親	会 社	株式会社北海道ジ	-	資金の貸付	CMS短期貸付金	58, 507, 810	短期貸付金	9, 804, 828
Ø .	子会社	ェイ・アール商事			利息の受取	7,883		

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 資金の貸付については、北海道旅客鉄道株式会社グループのCMSに参加する企業相互間で余剰資金を融通するため、統括会社である株式会社北海道ジェイ・アール商事との包括的金銭消費貸借契約書によります。
 - 2. 取引金額には消費税等を含めておりません。

V 一株当たり情報に関する注記

1 一株当たり純資産額

1,427円35銭

2 一株当たり当期純損失

7円46銭

VI その他の注記

貸借対照表、損益計算書及び個別注記表に記載されている金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。